

(地域) 庄内

団体名：関未拓の会

事業名：「しなの木の森づくり」体験事業

活動地

鶴岡市関川地内しなの木の森（第1造成地、第2造成地、六兵衛造成地）

団体紹介

関川地域の有志で組織されており、「関川の未来を拓く」活動を行い地域の活性化に取り組んでいる。

活動内容

鶴岡市関川地域に伝承されている「しな織」は、良い樹皮を得るために「しなの木」の下刈り、ツル切り、枝打ちなど保育活動を行う必要がある。「しなの木の保育活動」による森づくり活動には一般県民の参加を促すためワラビ取り体験も取り入れ、森で楽しみながら保育活動を体験させた。

- ①5月22日（日）枝打ち保育活動+ワラビ取り体験（体験イベント）
- ②6月12日（日）保育活動（第2造成地） 下刈り・ツル切り活動
- ③6月19日（日）保育活動（第1造成地） 下刈り・ツル切り活動
- ④6月26日（日）しなのかわはぎ活動（体験イベント）
- ⑤6月28日（火）温海小学校 しなの皮はぎ体験学習
- ⑥9月18日（日）保育活動 下刈り・ツル切り活動

枝打ち保育活動+ワラビ取り体験（体験イベント）



保育活動（下刈り・ツル切り活動）



しなのかわはぎ活動（体験イベント）



温海小学校 しなの皮はぎ体験学習



「しな織」とは…



「しなの木」の原木

「しなの木」の皮を糸にして織る日本三大古代織りの一つで、国の伝統的工芸品である。全ての工程が手作業であり織り上がるまで約一年を要し、のれん、バッグ、帽子などに加工されている。

しな布ができるまで



完成した「しな布」

活動の感想

しなのかわはぎ体験への参加者からは、「ダイナミックさに感動した」との声も寄せられ、作業の大変さを体感させながら、伝統工芸の伝承の活動を伝える良い機会となった。